

## 随意契約理由書

件 名	深江浜ポンプ場3号雨水ポンプ整備
契約の相手方	株式会社 ミゾタ
根 拠 法 令	地方公営企業法施行令第21条の14第1項2号 該当
<p>随意契約の理由</p> <p>深江浜ポンプ場は東部第4工区における高潮対策の施設で、各設備は設置から16年以上が経過しており、予防保全の観点から、劣化した機器の整備を随時進めていく必要がある。</p> <p>今回整備する3号雨水ポンプは、本ポンプ場に設置されている雨水ポンプ3台のうちの1台で、高潮時、雨水管路からポンプ場に流入してくる雨水を海域へ強制排水する目的で設置されており、万が一、故障し排水が不能となれば、東部第4工区が冠水する事態が発生することから、この度、予防保全の一環として、分解整備を行うものである。</p> <p>本整備の設計・施工については、当初の設計・施工者にしか知りえない情報が必須であり、それらを熟知した技術者、整備部品等を有し、かつ、本整備後の良好な作動を保証することができるのは、本ポンプ設備を設計・施工した「株式会社ミゾタ」しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担 当 部 署 (問合せ先)	都市局新都市工務課  (電話番号 595-6899)